

#### 第4節 その他構内の立会調査

本部1号職員宿舎公共下水道切替に伴う立会調査

調査地区 山口市水の上町6-1 本部1号職員宿舎構内

調査期間 平成2年3月5日

調査方法 工事施工時における立会調査

調査面積 約1m<sup>2</sup>

調査結果 工事は、生活排水を公共下水道に接続するために、職員宿舎の北・東両側に排水管、排水柵を埋設するものである。調査は、掘削規模の大きい排水柵11ヶ所のうち2地点を選定して行った。

東端部に位置するA地点では、現地表面から60cmの掘削を行ったが、工事範囲内は造成等による整地土が堆積していた。北側中央部に位置するB地点では、現地表面から30cm下位に層厚15cmの旧水田耕作土が存在するが、その下には、工事基底面である現地表下70cmまで造成等による整地土が客土されていた。

両地点とも出土遺物はなく、また、周辺の畑地での表面採集でも遺物は採集できなかった。

当該地域は、市道をはさんで西側に隣接する丘陵および宅地等に比べ階段状に約3m以上低くなっている。現況から推して、市道以西は後世に大きく削平を受けているものと考えられ、過去に埋蔵文化財が埋存していたとしてもすでに消滅している可能性が高い。

(河村)

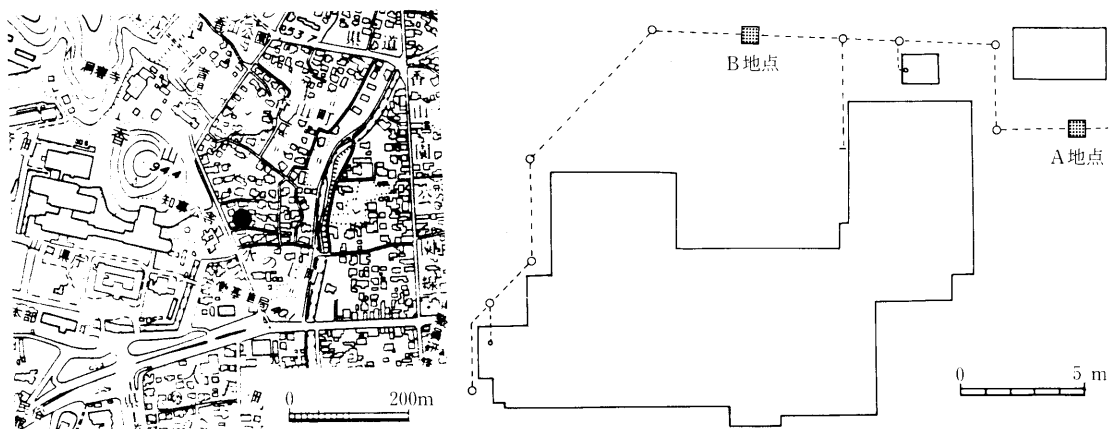


Fig. 49 調査区位置図